

26日 なわとびフェア

前日の雪で運動場の状況が悪く、2校時の1年生と6年生の活動は、どうにか運動場でできましたが3校時の2年生と5年生の活動からは体育館へ会場を変更して行いました。各時間、15～30人程の保護者が参観に来られ、応援していただき、子供たちもがんばっていました。本校の体力面の課題は、「瞬発力の強化」です。これは、玉名管内の課題でもあります。この「なわとびフェア」を一つのきっかけとして、今後も継続的になわとびに慣れ親しみ、課題を解決してほしいと思っています。親子で、なわとびに取り組んでみませんか。



県並びに市学力・学習状況調査の結果から

12月初めに実施した県学力・学習状況調査と市学力・学習状況調査の結果が届きましたので、今回は学力調査の結果について、一部紹介します。結果を家庭学習にも役立ててほしいと思っています。

- 低学年の国語と算数は、全国平均並みの結果でした。今後は、1年生には国語の「ことばの学習」や「漢字を読むこと」を、2年生は算数の「かけ算」や「長さ・かさ」の復習をがんばってほしいと思います。
- 中学年では、3年生が算数でがんばっていました。ここ数年、4年生時に結果が低下する傾向が見られていましたが、今年度も同様の傾向がでてしまいました。今後は、特に国語の復習をがんばってほしいと思っています。学校としても対策を検討する必要があると考えています。
- 高学年は、国語でも算数でも、良い結果を出していました。特に算数では、5年生も6年生も、全国平均を大きく上回ることができました。
- 中学年の理科と社会の結果は、全国平均をやや下回っていました。特に4年生にがんばってほしいと思いました。
- 高学年の理科と社会は、全国平均並み、または、全国平均をやや上回っていました。ここ数年、課題になっていた社会では、よい結果が出ていました。特に、6年生ががんばっていました。5年生には、理科の復習をがんばってほしいと思います。



5年理科「電磁石」の学習のようす

